



楠隼 Letter

～ 来たるべき日のために ～

鹿児島県立
楠隼中学校
楠隼高等学校
令和7年度



第 2 回 ト ッ プ リ ー ダ ー 教 室

本校の特色の一つである「トップリーダー教室」は、各学期に1回実施されています。毎回、各分野で日本を牽引されている方をお招きし、ご講演をいただいています。第2学期には、株式会社ナガセ代表取締役社長の永瀬昭幸先生にご講演いただきました。

永瀬先生は鹿児島県垂水市のご出身で、ラ・サール高校、東京大学法学部へと進学されました。東京大学在学中にご自宅のアパートで学習塾を立ち上げ、林修先生（国語）や安河内哲也先生（英語）など、大学受験業界でカリスマ的な講師を擁する東進ハイスクールを、唯一無二の学習塾へと育て上げられた経営者であり、教育者でもあります。本校の開校以来、多大なるご協力をいただいております。

今回は「夢は大きく 目標は高く」という題目で、楠隼生に向けて情熱あふれるご講演をいただきました。

講演内容は多岐にわたり、生徒たちは「人はなぜ学ぶのか？」という「学びの原点」について深く考えさせられました。「点数を取るための学び」や「大学合格のためだけの学び」ではなく、本校の目標である「世界に羽ばたくリーダーの育成」と重なる内容であり、大学時代からの学びの重要性や、社会人になってからも「学び続けること」の大切さについて、熱く語っていただきました。

また、株式会社ナガセが大学受験にとどまらず、大学生や社会人を対象とした「ビジネススクール」や、教育の機会均等を目的とした「オンライン学校」、心と体を鍛えるスイミングスクール、さらには海外への事業展開など、多岐にわたる取り組みを通じて、永瀬先生の教育理念や教育哲学が企業経営に反映されていることも紹介されました。

生徒たちは、単に「勉強に励む」ことだけでなく、「学び」を通じて「何を学び」、それをどう活かして「世界に貢献するか」という視点を得ることができました。

以下に、生徒たちの感想を紹介します。

- ・「講演を聞いて、勉強に対するやる気がどんどん湧いてきました。」
- ・「『君たちは今とても恵まれている』という言葉に衝撃を受けました。恵まれているからこそ、自分の夢に向かって頑張りたいと思いました。」
- ・「自分の行動次第で未来は大きく開けるということを確信できました。」
- ・「『ピンチはチャンス』という言葉が印象的でした。失敗しても良かったと思える視点をもちたいと思いました。」
- ・「『どこを目指し、どのように取り組むかで、たどり着く場所が大きく変わる』という言葉に心を動かされました。」

「学ぶこと」「夢を実現すること」「世界にどう貢献するか」について、生徒たちが改めて考える大変貴重な講演会となりました。私たち教職員にとっても、永瀬先生のような熱い情熱と高い視点を持ち、生徒たちに夢を語り、「学び」について共有できる貴重な機会となりました。

今後も先生のご講演の内容を活かし、楠隼生が自らの夢を叶え、世界で活躍するリーダーとなれるよう、生徒・教職員一丸となって努力してまいります。永瀬先生に心より感謝申し上げます。



